



教えてマッタマン!



第79回

EMボカシってなに?

こんにちは。マッタマンです!
今回はEMボカシの使い方をご紹介します。環境課での配布方法や無料配布場所に変更がありますので、ご確認ください。

EMボカシってなに?

もみ殻、米ぬか、糖蜜にEM菌(有効微生物群)を混ぜ合わせて乾燥発酵させたものです。これを生ごみにかけると、EM菌が生ごみを腐敗させることなく発酵させて、堆肥へと変化させます。ごみ特有の嫌な臭いが消えるほか、ハエや猫も寄せつけません。

環境課でのボカシの配布方法が変わります

- **ボカシが必要な人は職員にお声かけください。**
(自由にお持ちいただく形ではなくなります)
- お渡しできる数は、1世帯2袋までです。
- 他の配布場所の配布方法に変更はありません。

EMボカシを使った堆肥の作り方

- ① 密閉容器(できればボカシ専用容器)に生ごみを入れる。※水はしっかり切ってください
- ② 生ごみ1kgあたり20g程度のボカシを均一にふりかける。
- ③ 密閉容器がいっぱいになるまで繰り返す。
- ④ ふたを閉めて直射日光の当たらない場所に置く。
※液肥が溜まったら随時抜いてください
※ガスが発生してふたが膨れてきたら、ガス抜きをしてください
- ⑤ 漬物のような匂いがしたら完成です。



ボカシ無料配布場所

- 市役所環境課
新田町子持松1-1
☎0562-92-1113
 - JAあいち尾東南部営農センター
沓掛町西田12
☎0562-92-3892
 - JAあいち尾東豊明支店
三崎町中ノ坪5-2
☎0562-92-1341
 - JAあいち尾東豊明栄支店
栄町大原79-6
☎0562-97-1385
 - JAあいち尾東豊明・東郷グリーンセンター
沓掛町新道3-3
☎0562-92-0135
 - 共生交流プラザ「カラット」
二村台1丁目27番地
☎0562-57-1191
- <配布終了>
- JAあいち尾東西部産直センター
 - JAあいち尾東豊明フレッシュセンター

■第36話「正しいペットボトルの出し方」

絵:豊明高等学校イラストレーション部 川村ななみさん



家庭でも省エネに取り組みを

地球温暖化防止に向けた取り組みにご協力を

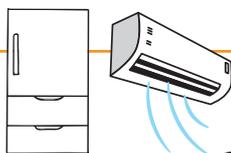
夏は、エネルギーの使用が増える季節です。家庭で省エネに工夫して取り組みましょう。

地球温暖化をもたらす二酸化炭素濃度が年々増え続けています。家庭でできる小さな心掛けで、地球温暖化を防止しましょう。

また市では、市内の各家庭でCO₂(二酸化炭素)がどれだけ出ているかを見ることができる「みんなの算定」を使った実証実験を行っています。ご協力をお願いします。

家庭でできる取り組み例

- **冷蔵庫**
・開閉は手早く行い、無駄な開閉を減らしましょう。
- **エアコン**
・冷房時には室温28℃を目安に、カーテンやすだれなどで日差しをカットしましょう。
・軽装で過ごすなどクールビズを実践しましょう。
・扇風機、サーキュレーターを併用して、涼しい空気を循環させましょう。



「みんなの算定」使用方法



基本情報入力(初回のみ)
初回のみ基本的な情報をご入力いただけます。随時変更も可能です。



使用量や料金の情報入力
月々の電気、ガス、灯油などの使用量や料金を分かる範囲でご入力いただけます。



データの閲覧
毎月の入力データを一覧で表・グラフの形式で簡単に見ることができます。

利用料金

無料

対応機器

パソコン(Windows/Mac)
スマートフォン

登録はこちら!



みんなの算定